

案内

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みは禁止です。携帯電話の電源は必ず切ってください。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈祷」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わったとたんに退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。

東日本大震災の被災地を覚えての祈祷会

被災された方々とそのご家族、復興のために尽力されている方々を覚え、共にお祈りください。

毎週金曜日

青山キャンパス 本部礼拝堂 12時～12時25分

相模原キャンパス ウェスレー・チャペル2階 小礼拝堂 12時35分～13時

教会暦と典礼色

キリスト教には教会暦と呼ばれる固有の暦があります。古くから人々は、時間もまた神が与えてくださったものであることを覚え、教会暦にそった祝祭日を祝うことで、イエス・キリストの生涯を覚えつつライフ・スタイルを整えてきました。この教会暦には象徴となる典礼色も定められています。呼称や期間区分は教会によって多少異なりますが、本学では合同メソジスト教会の教会暦にもとづいて、「待降節」(紫=悔い改め)、「降誕節」(白=栄光・喜び)、「顕現節」(緑=恵み・希望・成長)、「受難節」(紫=悔い改め)、「受難日」(赤=血・贖罪)、「復活節」(白=栄光・喜び)、「聖霊降臨節」(赤=火・力)、「神の国節」(緑=恵み・希望・成長)、という周期を用い、聖壇のオルタークロスと礼拝週報の印刷色もこれに合わせています。

All Aoyama Charity Concert

日時 9月23日(祝・金) 開場12時 開演12時25分

場所 青山学院講堂

出演 オール青山ハンドベルクワイア、大学聖歌隊 他

前期の大学礼拝は、今週で終了します。後期は、9月21日(水)より開始します。

青山学院大学礼拝週報

2011.7.4.
No. 14

聖霊降臨節第4週

青山学院の歩み [13]

ちとら ゆうじろう
東京英学校と元良勇次郎

1878(明治11)年4月16日に築地において産声をあげた耕教学舎は、1881年4月20日には銀座三丁目に移転し、校名も東京英学校と改められました。この時代の運営責任者の一人が杉田勇次郎(後に元良と改姓)でした。元良は1858(安政5)年の生まれで、

同志社を卒業したあと、津田仙の学農舎で教え、またアメリカに留学して哲学、心理学を

研究し、我国の実験心理学の開拓者となりました。元良が東京英学校の責任者の一人であった期間は2年足らずで、その後は東京帝大、東京高等師範学校の教授となりましたが、良き教育者を得て、東京英学校は開学当時30名だった生徒数も数年にして100名を越すようになり、そのなかには後の東京帝大総長・古在由直や文豪・幸田露伴もいました。



今年度の主題聖句

夜は更け、日は近づいた。だから、闇の行いを

脱ぎ捨てて光の武具を身に着けましょう。

(ローマの信徒への手紙 第13章12節)